

令和4年シラス曳網調査結果 NO.6

令和4年7月28日

福島県水産海洋研究センター

【双葉海域】

1 調査方法

- ・調査船拓水で7月19日に双葉海域(請戸定線)のシラス調査を行いました。
- ・調査点は37-30N線上の、141-03E(水深18m)、141-08E(水深36m)、141-13E(水深68m)、141-18E(水深111m)の4点です。
- ・表面水温は22.1°C~24.4°Cでした(図1)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・カタクチイワシシラスの採捕数は88~8000尾でした(図1)。
6月のカタクチイワシシラス採捕数は7~92尾であり、6月と7月の4点合計の採捕数を比較すると先月よりも10,228尾増加しました。
- ・全長は3.6~25.4mmであり、沖側2地点では14mm以上の個体は見られませんでした。1cm前後の個体が全体の52%占めていました。約1か月後には、漁獲サイズの25mmに達すると考えられます。

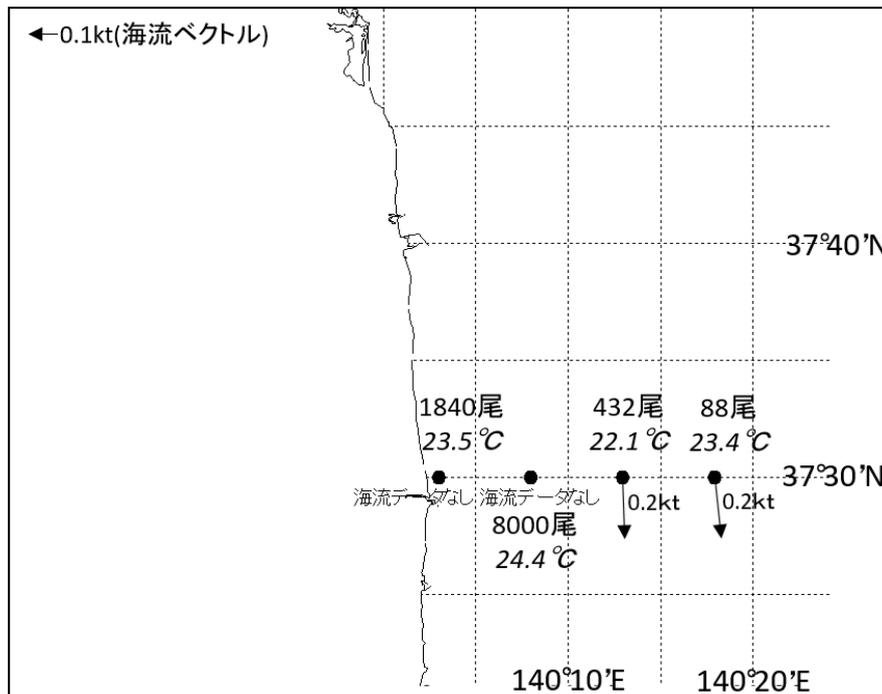


図1 カタクチイワシシラス採捕数

【いわき海域】

1 調査方法

- ・調査船拓水で7月20日にいわき海域(小名浜定線)のシラス調査を行いました。
- ・調査点は36-55N線上の、140-55E(水深26m)、141-00E(水深63m)、141-05E(水深122m)、141-10E(水深141m)の4点です。
- ・表面水温は20.5°C~22.1°Cでした(図2)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・カタクチイワシシラスの採捕数は20~832尾でした(図2)。
6月のカタクチイワシシラス採捕数は21~147尾であり、6月と7月の4点合計の採捕数を比較すると先月よりも2,007尾増加しました。
- ・全長は3.7~28.6mmでした。特に沿岸の地点では他の地点で採捕されたシラスよりも大きな個体が見られ、14mm~16mmにモードがありました。6mm~12mmの個体が全体の71%占めていました。約1か月後には、漁獲サイズの25mmに達すると考えられます。

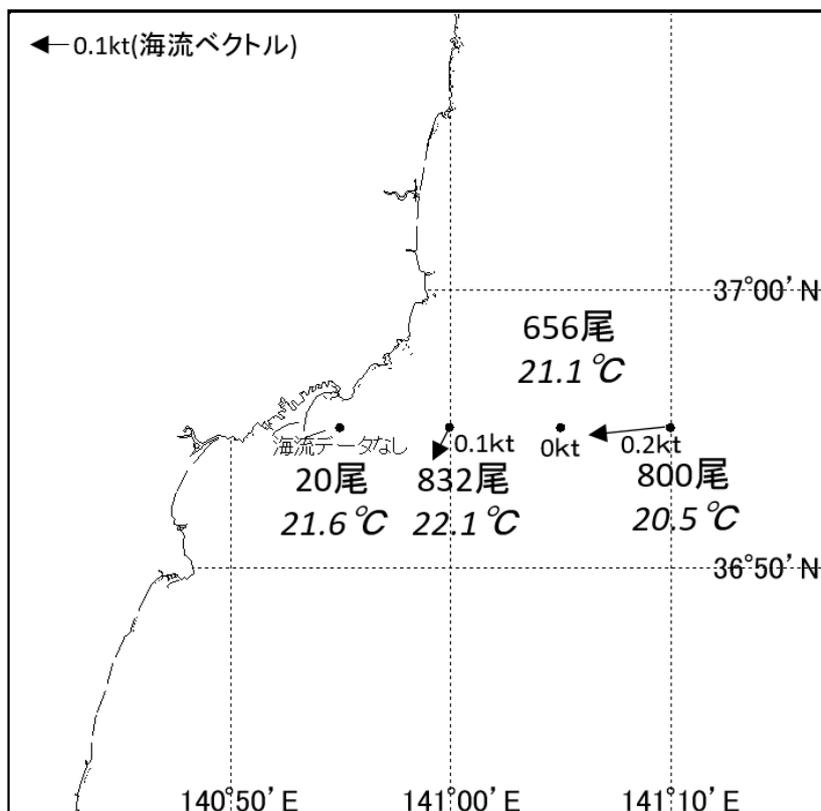


図2 カタクチイワシシラス採捕数

カタクチイワシシラスの採捕数について、過去の7月における調査結果と比較した結果は図3のとおりです。

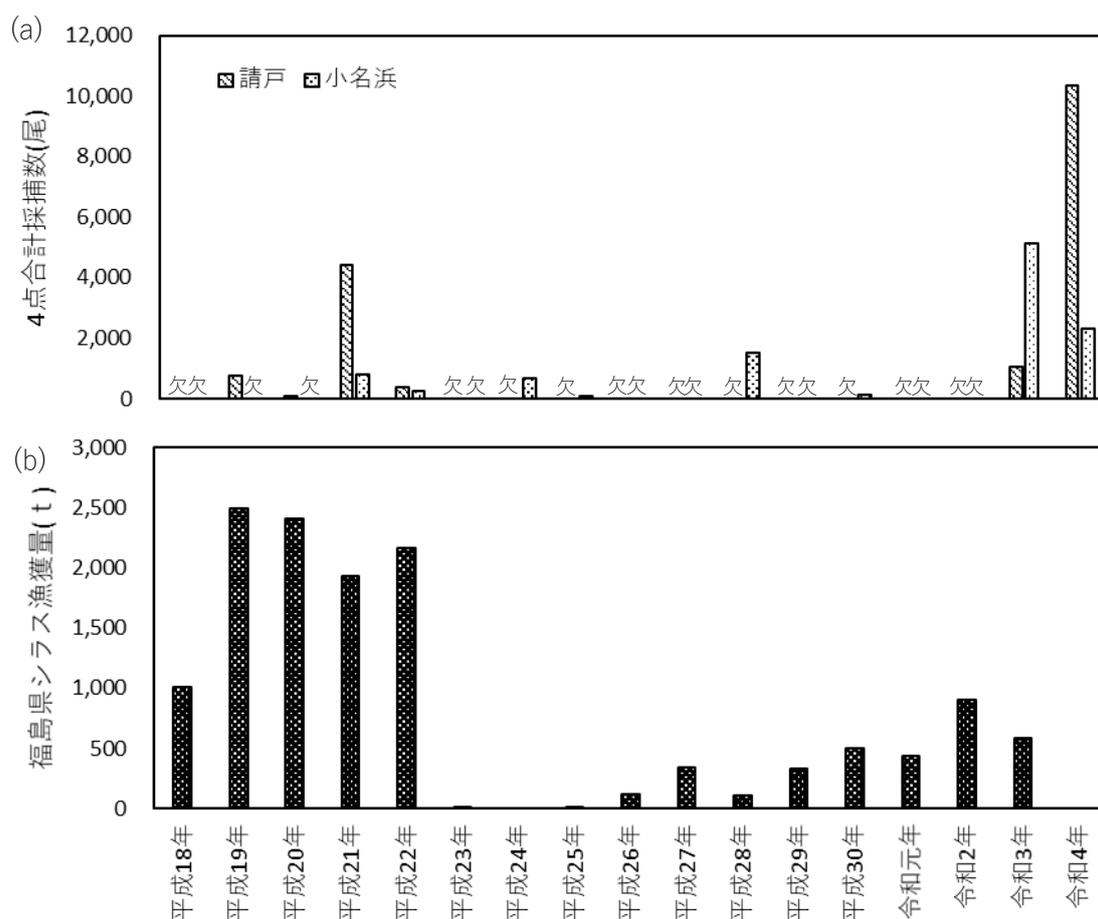


図3 (a)請戸定線、小名浜定線における7月の合計採捕数、(b)福島県のシラス漁獲量

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

検索サイトにて「福島県 シラス調査」で検索すると見つかります。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>